

# 「ふくすいき

令和4年12月号

# ～福水企～」通信



企業団キャラクター  
ピュータくん

この「ふくすいき～福水企～」通信は、福岡地区水道企業団、各構成団体などの情報交換のために毎月発行しています。

発行：福岡地区水道企業団 総務課  
福岡市南区清水四丁目 3-1  
TEL 092-552-1731(代)

## ■ 企業団・構成団体の動き

### ● 福岡地区水道企業団議会議員（宗像地区）の退任・就任

第4区（宗像地区）から選出されていた江上 隆行議員（宗像地区事務組合議会前議長）が、令和4年11月17日付で企業団議会議員を退任され、後任として推薦された神谷 建一議員（宗像地区事務組合議会議長）が、同月18日付で企業団議会議員に就任されました。

<議会事務局 山田>



神谷建一議員

### ● 西日本都市監査事務研修会〔11/1（火）・2（水）徳島県徳島市〕

第70回西日本都市監査事務研修会が開催され、福岡地区水道企業団 鬼塚 昌宏代表監査委員（福岡市議会議員）、小池弘基監査委員（粕屋町議会議長）及び監査事務局職員が参加しました。

初日は、開催都市監査委員の挨拶等の開会行事や同研修会の決算及び予算案等の報告の後、会議が開かれ、研究課題に対する総務省自治行政局行政課からの解説がありました。

翌日は、徳島市立徳島城博物館館長より「徳島歴史玉手箱」の講演や総務省自治行政局行政書士係長による「地方分権と監査制度」の講義が行われました。



研修会の様子

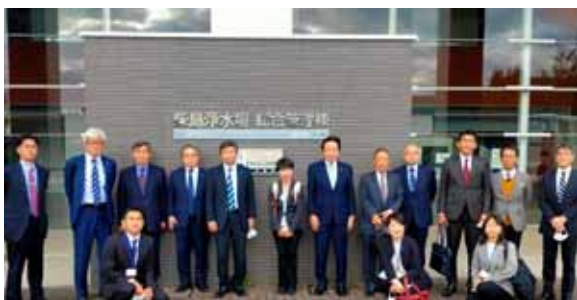
<監査事務局 山田>

● **福岡地区水道企業団議会議員・監査委員合同行政視察〔11/14（月）・15（火）大阪市ほか〕**

企業団議会議員（高木 勝利議長ほか 9 人）及び鬼塚 昌宏代表監査委員が合同で、他都市の水道事業の施設・事業運営の先進的取り組み等について実地調査を実施しました。

初日は、大阪市にて大阪市水道局の柴島浄水場を訪れ水質管理状況及び大阪広域水道企業団の三島浄水場を訪れ地球温暖化対策等について、翌日は、琵琶湖疏水の 100 周年を記念して設立された京都市の琵琶湖疏水記念館の展示及び運営状況について調査を行いました。今後、当企業団の事業運営に活かしてまいります。

＜議会事務局 山田＞



柴島浄水場にて



三島浄水場



京都市琵琶湖疏水記念館

● **令和 4 年第 3 回幹事会【開催しました】〔11/16（水）企業団運営協議会室〕**

当企業団の構成団体（6 市 7 町 1 企業団 1 事務組合）の水道関係の部課長を委員とする令和 4 年第 3 回幹事会を開催し、「第 14 次財政収支計画の策定及び長期財政収支見通しの見直しについて」説明を行いました。

＜総務課 佐藤＞

● **用水供給事業促進対策委員会・現地視察〔11/30（水）企業団大会議室、小石原川ダム外〕**

用水供給事業促進対策委員会（企業団議員全員で構成）を開催し、「第 14 次財政収支計画の策定及び長期財政収支見通し 2023」について説明と質疑が行われました。

また、委員会終了後、監査委員と合同で朝倉市の小石原川ダム及び江川ダムの現地視察を行い、施設の現状について説明を受けました。

＜総務課 佐藤＞



江川ダムの視察



小石原川ダムの視察

## ■ 水源地域との交流事業

### 実施レポート

#### ●市民参加の森づくり大会（植樹）〔11/5（土）大分県日田市〕

日田市では、森林の有する地球環境保全や土砂災害防止、水源かん養などの公益的機能を守り育てていく機運を高めるとともに、上下流域住民の交流・親睦を深めることを目的として、「市民参加の森づくり大会」を開催しています。今年の開催は、今まで新型コロナウイルス対策のため休止されていたため3年ぶりとなります。

会場は日田市萩尾公園の市有林で、福岡都市圏広域行政事業組合が募集した住民 64 人をはじめ、日田市の市民やみどりの少年団、久留米市の市民や日田市、久留米市、福岡市、当企業団事務局の職員など 201 人が参加しました。

開会式では、水源地域を守る日田市に日頃の感謝の気持ちを込めて、当企業団、福岡市水道局、久留米市上下水道部からそれぞれ苗木を贈呈いたしました。その後、参加者の皆さんは、萩尾公園横の 0.5ha の広さの斜面にセンダン、ケンポナシ、キハダの 900 本の苗木を植樹しました。

植樹終了後は、だご汁の昼食をいただきました。

昼食後、福岡都市圏の住民の皆さんは江戸時代の古い街並みが残っている豆田町に立ち寄り、思い思いに散策されていました。

今回の植樹により、災害に強い森づくり、森林に対する理解や関心が高められ、また、上下流域住民の交流・親睦も深められたことと思います。



苗木贈呈式

（副企業長から日田市長へ）

＜総務課 田子森＞



植樹の様子



伐採後の斜面に植樹



広い斜面に植樹



記念撮影

## ●200 海里の森づくり・植樹〔11/12（土）大分県日田市中津江村〕

日田市中津江村において、200 海里の森づくり実行委員会の主催により、植樹活動が行われました。

この催しは、筑後川上流域の森づくりを通して、有明海の水質環境づくりに貢献し、200 海里につながる豊かな水資源を未来の子どもたちに引き継ぐことを目的として実施されています。今年は、今まで新型コロナウイルス対策のため休止されていたため3年ぶりの開催でした。

当日は、福岡都市圏から、宇美町 24 人、篠栗町 17 人、大野城市、春日那珂川水道企業団、新宮町、福岡都市圏広域行政事業組合、福岡市水資源対策担当、当企業団の職員が、地元からは中津江村農林業支援センターや（一財）中津江村地球財団の関係者など、あわせて約 70 人が参加しました。

植樹は、2002 年日韓共同開催のサッカーワールドカップで、カメルーンチームが合宿をした鯛生スポーツセンター内で行われ、晴天の下、伐採された斜面にモミジやサクラ 200 本を植樹し、それぞれの思いを記入した木札を吊るしました。

植樹終了後は、昼食をいただいたあと、鯛生金山の見学や砂金採りの体験などで楽しみました。

参加者の皆さんは、植樹活動を通して水や森づくりの大切さを実感されたことと思います。

＜総務課 田子森＞



記念撮影



植樹の記念木札



植樹の様子



広い斜面に植樹



砂金採り



鯛生金山の坑道



坑道のイルミネーション

## ●水をつなぐ流域交流 in<sup>しもとごうち</sup>下戸河内〔11/13（日）朝倉市江川〕

江川ダムの下流にある下戸河内地区では、平成 13 年から、小石原川ダム・江川残存地区下戸河内ダム対策協議会の主催により、水源地や水源林の保全、上下流住民の交流を目的として、福岡都市圏と水源地域の住民の皆さん等が参加して、毎年、植樹や昼食会、もちつき、ミニ運動会、いもほりなどの交流会を開催してきました。

令和 4 年 4 月には、長年にわたり水源地や水源林の保全、上下流住民の交流を実施し、水源保全等に貢献したことから、河川文化の発展、河川の整備事業の推進、水防活動、河川愛護、河川に関する研究等に功績があった個人・団体に対して公益社団法人日本河川協会が表彰する「河川功労者」を受賞されました。

今年の事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、昨年と同様に昼食・交流会は中止され、植樹のみが実施されました。

当日は、福岡市民 10 人、独立行政法人水資源機構 18 人、朝倉市 4 人、福岡市水道局 8 人、当企業団 3 人及び地元の皆さんなどあわせて約 50 人が、大型のサクラやカエデ 31 本の植樹や防獣対策の鹿ネットの設置などの作業などを行いました。作業の途中から雨が降り出しましたが、無事植樹を終了しました。

コロナウイルス感染が早く終息し、以前のように交流会ができるように祈っています。

<総務課 田子森>



朝倉市長のあいさつ



鹿ネットの設置



植樹作業の様子



斜面の植樹作業



記念撮影

## ● 弥生の都吉野ヶ里交流事業（11/19(土) 佐賀県吉野ヶ里町）

福岡都市圏の水源である五ヶ山ダム水源地域において、水源地の大切さを理解し、水源地域の振興及び活性化を図ることを目的として、弥生の都吉野ヶ里交流事業実行委員会（吉野ヶ里町、福岡市水道局、当企業団で構成）の主催により、交流事業が実施されています。

今回は、新型コロナウイルス対策のため休止されていたため3年ぶりの開催となりました。

福岡市内に住むか通学する小・中学生と保護者9組20人が参加し、那珂川市と吉野ヶ里町にまたがる五ヶ山ダムで、福岡市職員からダムの説明を受けた後、堤体から見学しました。

次に、ダム建設により水没する場所にあった御神木を43mの高低差を引き上げて移植された「小川内の杉」を見学し、吉野ヶ里の自然・歴史などの説明を受けました。



五ヶ山ダムの説明



小川内の杉の見学



五ヶ山ダム堤体からの見学

その後、吉野ヶ里町の温泉施設「山茶花の湯」で、猪肉などの地元の食材を使ったバーベキューや地元産の「栄西茶」で昼食をとった後、町交流施設「さとやま交流館」で、木の实を使った工作、マウンテンバイク試乗、型抜きなどを体験しました。

参加者の皆さんは、水や森林、水源地の大切さを学ぶとともに、自然豊かな吉野ヶ里町での一日を楽しまれたことと思います。

＜総務課 田子森＞

木の实工作の作品



マウンテンバイク試乗



型抜き



木の实を使った工作

## ●小石原川・佐田川「ノーポイ」運動〔11/24（木）朝倉市佐田ほか〕

江川ダム及び寺内ダム周辺において、独立行政法人水資源機構と甘木漁業協同組合の共催で、小石原川及び佐田川流域の河川愛護・水産資源保護を目的とした清掃活動が実施されています。

令和2年、3年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、水資源機構のみで実施されていましたが、本年は、小石原川及び佐田川流域をあわせて116人の参加がありました。

佐田川流域の寺内ダム周辺においては、当企業団4人のほか、大野城市2人、太宰府市1人、春日那珂川水道企業団2人、古賀市2人、新宮町2人、福岡都市圏広域行政事業組合2人、水資源機構の職員など58名が参加しました。

参加者は7班に分かれ、ダム湖周辺の空き缶、ペットボトル、びん、タイヤなどのゴミを回収し、リサイクルや適正処分のための分別作業を行いました。

回収したゴミは小石原川と佐田川を合わせて290kgでした。

大切な水資源や美しい環境を守るとともに、人々のマナー意識が少しでも向上することを願って、今後も河川美化運動に積極的に参加してまいります。

＜総務課 田子森＞



寺内ダム（放水路両側の黄色に色づいたメタセコイアが美しい）



開会式



ゴミ回収の様子



回収ゴミの分別作業



佐田川班の記念撮影

## ■水源地域の主なイベント 【お出かけください】

### 12月、1月の予定

#### ●大善寺玉垂宮の鬼夜〔1/7（土）久留米市大善寺町〕

（公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会から情報提供いただきました）

「大善寺玉垂宮の鬼夜」は、大晦日の夜から正月7日まで行われる「鬼会」の最終日に行われる行事で、1600年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

仁徳天皇56年(368年)1月7日、勅命により藤大臣が、当地を荒し人民を苦しめていた賊徒・肥前国水上の桜桃沈輪を、闇夜に松明を照らして探し出し、首を討ち取って焼却したのが始まりだと言われています。

1月7日は、「鬼面尊神渡御・還御」や「汐井汲み神事」、「シオイカキ」といった神事後、午後9時頃に二番鐘が打たれた後に、暗闇の中、奥神殿から鬼火（大晦日の夜神官が燧石で取った御神火）が出て、一斉に大松明に点火されます。

その後、燃え盛る大松明の前で「鉾面神事」が行われます。この「鉾面神事」は10分足らずと時間は短いのですが、古式にのっとり、赤・青の天狗による相克の「魔払い神事」で、鬼夜の起源を表すとも言われています。

そして、いよいよ「大松明廻し」が始まります。長さ約13m、重さ約1.2tの「日本一」といわれる大松明6本が、紅蓮の炎を上げて燃え上がり、それを数百人の締め込み姿の氏子若衆が、「カリマタ（先が二又になった檜の棒）」で支えて、本殿を廻る様は圧巻です。その間、鬼は姿を隠したまま、シャグマ※の子どもたちに囲まれて鬼堂の周囲を7回半回ります。

この鬼の堂回りが終わると、一番松明が「惣門くぐり」を行います。これは、一番松明だけの特権で、燃え盛る大松明が狭い惣門をくぐり抜ける様子も見事です。

その後、鬼はシャグマの子どもや棒頭に護られて、密かに汐井場で禊をし、神殿に帰ります。鬼が神殿に戻ると、明りが灯されるとともに、厄鐘が、7・5・3と打たれ、行事が終わります。

なお、大松明の火の粉を浴びると無病息災といわれ、毎年、家内安全、災難消除、開運招福を祈願する多くの方々が賑わいます。

※ シャグマ：人の世ともう一つの世界（異界）との間を守る存在（「筑後の年中行事12ヶ月 篠原正一著」とされ、特異な被り物を付けた鬼の警護役

日 時 令和5年1月7日（土）13：00～23：30頃

※ 大松明点火は21：00過ぎ頃～

開催場所 大善寺玉垂宮（久留米市大善寺町宮本1463-1）

問い合わせ先 大善寺玉垂宮社務所 TEL 0942-27-1887



大松明廻しの様子



## 水 源 情 報

企業団ホームページの「水源情報」は、毎日（土日祝を除く。）最新情報に更新しています。

アドレスをクリックすると、  
【水源情報】が載っています  
ので、見てね！！



・企業団ホームページ「水源情報」アドレス

<http://www.f-suiki.or.jp/waterquality-info/water-info/>

## 編 集 後 記

11月8日は皆既月食でした。雲もなく観月に絶好な空でしたので皆さまもご覧になったのではないのでしょうか。見事な赤い月でしたので写真を撮りました。

11月4日に博多旧市街ライトアップウォーク「千年煌夜」<sup>せんねんこうや</sup>に行ってきました。コロナ禍の影響で3年ぶりの開催となり「月～MOON～」をテーマに11の寺などがライトアップされました。どの寺の入場も長蛇の列でしたが、待ち時間もそれほどではなく約2時間半を博多旧市街ウォークで満喫しました。

承天寺<sup>じょうてんじ</sup>の「洗滌庭」<sup>せんとうてい</sup>は、開山した聖一<sup>しょういち</sup>国師<sup>こくし</sup>が渡った玄界灘が表現され、白・青などの光によって波の美しさが際立っていました。また、東長寺<sup>とうちやうじ</sup>では、本堂にアートアニメーションが投影され、五重塔とあわせて幻想的な空間でした。

そのほかの寺も様々な演出がなされており、全11か所のうち10か所までは回れたのですが1か所が時間切れでコンプリートできませんでした。来年また行って、コンプリートしたいと思います。

手持ち撮影のため良い写真ではありませんが、雰囲気を感じてもらうため掲載します。 <田>



皆既月食 (11/8 20:20頃)

SONY DSC-HX90V f 6.4 4秒

ISO-80 露出補正なし マニュアル撮影

35mm 換算焦点距離 720mm



承天寺の「洗滌庭」(部分)



東長寺本堂のアニメーションと五重塔



承天寺の「洗濤庭」(全景：パノラマ撮影)

★ 構成団体の皆さまからの情報をお待ちしています！！

「ふくすいき～福水企～」通信では、今後も構成団体の皆さまの声や意見を掲載していきたいと思っています。

皆さまの周りでも、お知らせしたいことや紹介したい取り組み、イベント情報、また感想、ご意見などありましたら、ぜひ、ご連絡ください！！

よろしくお願いします。

たくさんの情報提供をお待ちしています！！



～ 情報を提供していただく場合 ～

掲載希望前月の末日までに、原稿を下記へメール送信してください  
福岡地区水道企業団総務課交流広報係 kouhou@f-suiki.or.jp

福岡地区水道企業団では、企業団ホームページや SNS (Twitter、Facebook ページ) を通じて、企業団が行う事業や取り組み、水源地域や流域で行われるイベント等をわかりやすくタイムリーに情報発信しています。

ホームページの記事や SNS で発信した情報について、面白い、役に立ったなどと思われた方は、ぜひ、SNS の機能 (リツイートやシェアなど) を使って、多くの方に情報を届けていただければ幸いです。

福岡地区水道企業団 HP

<http://www.f-suiki.or.jp/>

福水企

検索



福岡地区水道企業団 Twitter

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 Facebook ページ

福岡地区水道企業団



福岡地区水道企業団 YouTube ページ

YouTube JP

福岡地区水道企業団

